

JALIC

大学・学生・企業をつなぐキャリア情報誌

キャリアのミカタ

2025.Nov Vol.51

Presented by 株式会社ジェイック



【大学職員200名以上にアンケート】

85%が課題を感じる「学生対応」

職員の悩みからキャリア支援の“これから”を考える

【大学職員200名以上にアンケート】

85%が課題を感じる「学生対応」

職員の悩みからキャリア支援の“これから”を考える

9月に開催したセミナー、1級キャリアコンサルティング技能士をお招きした「個別面談のポイント～キャリアカウンセリングにおける良い面談とは～」にて、200名以上の大学職員の方々にご参加いただきました。その中で、大学職員の皆様に、学生のキャリア支援におけるアンケートを回答いただきました。その結果、約85%が、学生対応に何らかの課題を感じていると回答しており、課題解決への高い意欲を示されていました。今回は、その内容についてまとめましたので、キャリア支援はもちろん、学生の生活支援含め、ご参考にしていただき、今後の活動につなげていただくと幸いです。(アンケート対象者243名)

Q キャリアセンターでの勤務歴は何年ですか？

1年以内	81人
3～5年	66人
6～10年	38人
2年	35人
10年以上	23人
合計	243人

約3割がキャリアセンター配属後1年以内であり、フレッシュな視点が一定数含まれていることが分かります。

Q キャリア支援において担当している領域は何ですか？(複数回答可)

4年生支援	207人
3年生支援	203人
低学年支援	136人
公務員志望支援	83人
企業向けイベント	81人
その他	48人

大多数が、3年生・4年生といった就職活動の中心となる学生支援を兼任していることがわかります。

Q キャリアコンサルタントの資格は持っていますか？

持っていない		114人
持っている	国家資格キャリアコンサルタント	107人
	2級キャリアコンサルタント技能士	21人
	1級キャリアコンサルタント技能士	1人
合計		243人

国家資格キャリアコンサルタント等の資格保有者が半数以上となり、専門性を持たれた方が多くいらっしゃる事が分かりました。

Q 日常的に学生面談を担当されていますか？

メイン業務の1つとして、日常的に対応している	157人
担当者が足りないときに、サポート役として面談対応している	54人
対応していない(担当業務ではない)	25人
その他(今後対応予定、状況によるなど)	7人
合計	243人

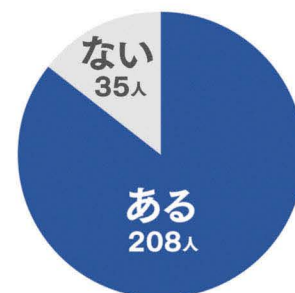
約6割が学生との面談をメイン業務としており、面談の質の向上がそのまま業務の根幹に関わることが分かります。

本アンケートにご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。243名もの大学職員の方々より回答をいただき、日々の学生支援に真摯に取り組まれている様子がうかがえました。約3割が「キャリアセンター勤務1年以内」である一方、10年以上の方も一定数おり、多様な経験層から意見が寄せられました。また、「キャリアコンサルタント資格保有者」は、勤務歴が3年以上となると保有率は65%を超え(10年以上は74%)、経験豊富な職員の方ほど、自己研鑽を通じて専門性を高めていることがわかりました。また、多くの方が「学生面談を主業務として日常的に対応している」と回答しており、回答いただいた方々が学生のキャリア形成を最前線で支える存在であることを再認識させられます。

次ページでは、こうした前提の中で、現場で感じられている具体的な課題や今後の支援強化の方向性について見ていきます。

Q 学生対応について課題に感じていることはありますか？

キャリアセンター内での面談、ガイダンス登壇など、学生対応について課題に感じていることはありますか？（キャリアセンターとしての課題、個人的なスキル面の課題など）とお伺いしたところ、約85%が、学生対応に何らかの課題を感じていることがわかりました。



Q 現在の学生対応についてのお悩みや課題に感じていることは何ですか？（複数回答可）

1位	グレイゾーン学生支援	76人	4位	進路調査（進路回収率）	44人
2位	職員のスキルアップ	55人	5位	学生との連絡手段	41人
3位	26卒支援	51人	6位	低学年支援	39人
			7位	27卒支援	38人
			8位	留学生支援	27人

「グレイゾーン学生支援」が多数となりました。このテーマにおいては、個別の職員の対応だけでは難しく、組織的・専門的な支援ノウハウが求められております。また「職員のスキルアップ」と「26卒支援」も高く、目の前の学生の支援をする中で、支援者自身のスキルの向上への強い意識が伺えます。

Q どのような「スキル」や「知識」を高めるセミナー／研修があれば、業務に役立つと感じますか？（複数回答可）

1位	「面接対策」スキル	75人	4位	「企業理解・企業分析」スキル	54人
2位	学生面談での「信頼構築・関係性づくり」スキル	67人	5位	「エージェント」を見極めるスキル	47人
2位	「エントリーシート添削」スキル	67人	6位	ガイダンス等で伝わる「プレゼンテーション」スキル	42人
			6位	学生への「グループディスカッション対策指導」スキル	42人
			8位	「就活市場・採用動向」の理解	40人

「実践的スキル」への要望が見られました。特に「面接対策」「信頼構築」「ES添削」の3つが70件前後と集中しており、まさに日々の個別支援の「質」を高めたいというニーズが読み取れます。今回のセミナー（個別面談のポイント）への参加者が200名を超えるほど関心をいただいたことや、満足度が高かった背景として、これらの要望が多いことが背景として感じられました。

その他の回答としても下記のような点について理解を深めていきたいというご要望もありました。

- 良い企業、良くない企業を見極めるスキル
- 日本への就職を希望する外国人留学生の進路・キャリア支援について
- 学生のAIとの付き合い方
- AIの活用術、学生に魅力的に映るチラシ作成など
- やりたいことが見つけれられない学生の就活支援

近年、学生の就職活動は、早期化に加え、学生層の多様化、情報源の増加によって、目まぐるしく変化しています。この中で、キャリア支援に携わる職員の方々は、外部環境の変化に目を向けることが不可欠となっています。職員の皆様からは「良い企業、良くない企業を見極めるスキル」や「エージェントの見極め方」「学生とAIとの付き合い方」といった多くの情報の中から正しいものを厳選し、その価値を判断する能力を求める声が多く寄せられました。つまり、キャリア支援に求められるのは、単に情報を提供するだけでなく、「その情報が学生の未来にとって真に価値があるか」という個々の学生にあった支援をするという専門的な視点となっています。

変化の激しい時代に対応し、情報提供を超える本質的な支援とは？

この度のアンケート結果から、職員の皆様が直面するお悩みを感じることができました。具体的にスキルアップしたいと望む内容を見ると、「面接・ES対策」という技術と、「信頼構築・関係性づくり」という面談の土台が同等に求められています。この「技術と土台」への強いニーズは、職員の皆様が、目の前の内定だけでなく、学生の今後のキャリアも見据えてサポートされていることが感じられます。さらに世の中の変化に伴い、「エージェントの活用の仕方」や「学生とAIとの付き合い方」といった、情報を厳選し、その正しさを見極める能力を求める声も多く寄せられています。これは、単に情報を提供するのではなく、「その情報がこの学生の未来にとって真に価値があるか」を判断する専門的な視点が、今、最も重要になっているからです。

一方、最も難しいと感じられる「支援を要する学生への対応」については、私たちが日頃から大学の皆様と仕事をする中で課題感を共有しておりますが、明確な解決策が社会的に確立されていないのが現状です。だからこそ、個人の努力だけでなく、組織的な知識と体制の強化が大切になってきます。ジェイックとしても、こうした皆様の切実なご要望に応えるため、実践的な企画を具体化してまいります。皆様の課題解決と、キャリアセンターの「第二就職課」としての進化に、ジェイックは全力で取り組んでまいります。最後になりますが、26卒の秋以降や年度末の支援、または内定状況の進路調査などは、ジェイックの得意領域でもあります。下記の内容にご興味をお持ちいただけましたら、お気軽にご連絡ください。

4年生の秋以降の就職支援プログラムに、お悩みがあればご相談ください

ジェイックのイベントは就職活動で苦戦している学生や、内定に結びつかず焦りを抱える学生にとって、事前研修+面接会という実践の場で「面接経験」を積み、「自分の現在地」を知り、「次のステップへのヒント」を得られる、総合的な成長機会を提供しています。参加学生からは「新たな自分の価値観を知ることができた」「今まで見ていなかった業界に興味を持てた」という声も多く、学生の就職活動のアクションを促進し、4年生の夏以降の内定取得率向上を実現させています。具体的には、下記のようなプログラムとなっております。

「Web面接会」プログラムとは？



これまで全国176校(2025年6月時点)の大学でご活用いただいている学生の就職活動をサポートするプログラムです。本プログラムは以下の流れで進みます。

1.ガイダンス～事前研修で就活対策

就職活動に必要な知識やスキルを習得するためのガイダンスと事前研修を実施します。

2.Web面接会

書類選考なしで約10社の企業との面接会を実施し、学生に多くの出会いの場を提供します。

3.個別アドバイザーによる支援

学生一人ひとりに専属のアドバイザーがつき、就職活動をきめ細やかにサポートします。

また、学生の問い合わせやアクションを促進するため、マーケティング手法を用いたハガキや案内メールの作成もサポートさせていただきます。貴校のご要望に合わせてプログラムをカスタマイズできますので、お気軽にご相談ください。今後のイベント開催情報もメールでも発信していきますので、ぜひQRよりご登録ください。

イベント情報等の
メール登録は
こちらから



ご興味あれば
下のQRから
お申込みください!



～他大学のリアルな支援事例が聞ける!～

第5回 キャリア支援者交流会

今回のアンケートで特集したような「今話したいテーマ」で、他大学職員と直接交流しませんか?課題や支援事例の共有で新しいアクションが見える、有意義な時間をご一緒しましょう。

2025年11月26日(水) 15:00～16:00 WEBセミナー

最後までご覧いただき、ありがとうございました。少しでも貴校の就職支援の参考になれば幸いです。最後にアンケートのご協力をお願いいたします。今後のキャリアのミカタの参考にさせていただきます。率直なご意見をお寄せください。右のQR、もしくはURLからご回答をお願いいたします。

現在、多くの大学様から、就職支援のご依頼を受けております。お困りのことがございましたら、お気軽にお問い合わせください。最新情報や貴校に合わせた支援内容をご提供させていただきます。

キャリアのミカタアンケート
<https://forms.gle/DKss2TSRNTEAkVAdA>

